

研究実施に関する情報公開

この研究は琉球大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の承認を得て実施します。この研究では、患者さんのカルテに記載された臨床データを研究資料として使用させていただきます。患者さんには臨床データ利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、研究対象者となる患者さんは研究実施されることに拒否することができます。その場合は産科婦人科スタッフ又は、下記問い合わせまでご連絡下さい。研究に参加することに拒否された場合でも、不利益が生じることはございません。

研究課題名： 根治的放射線療法で治療した子宮頸癌患者における治療前後の骨格筋肉量と治療成績との関連(後方視的観察研究)
研究期間： 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会承認後～平成32年3月31日
対象材料： 診療記録(カルテ)情報
目的： 子宮頸癌で放射線療法の治療を行った患者さんの、治療前後の骨格筋肉量が予後と関連するかどうかを調べることで、今後同じような治療を受ける患者さんの治療に役立てます。
研究対象： 2010年1月から2015年12月の期間に、当科で、子宮頸癌治療のために放射線療法を受けた患者さんを対象にしています。
研究に用いる情報の種類： 診療録(カルテ)から、年齢、体重の変化、採血結果、CT画像検査、放射線・化学療法治療内容、副作用等、を調べます。
方法： 研究対象となる患者さんの診療記録(カルテ)より、上記の情報を収集します。 この調査研究ではお名前、住所、電話番号、カルテ番号等の個人を特定できるような情報は伏せられたまま情報を集計しますので、あなたのプライバシーは厳重に守られます。
問い合わせ： 琉球大学医学部附属病院 産科婦人科医局 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 Tel:098-895-1177 Fax:098-895-1426 【研究責任者】 琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授 青木 陽一